

ラトヴィア音楽&ブラームス《愛の歌》

P. ヴァスキス／母なる太陽
E. エセンヴァルズ／星
S. ラトニース／静かな水

J. カールソンス／魂の涙*
P. ヴァスキス／沈黙の果実*
ブラームス／3つの四重唱曲 作品64より 第1曲*
ワルツ集《愛の歌》作品52より**
ワルツ集《新・愛の歌》作品65より***



シグヴァルズ・
クラヴァ[指揮]
©Jānis Deinača



津田裕也*[ピアノ]
©Christine Fiedler



北村朋幹*[ピアノ]
©TAKUMI JUN

The Latvian Radio Choir

ラトヴィア
放送合唱団

2019.6.2(日) 15:00開演(14:30開場)

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/
東京スカイツリータウン®より徒歩20分

Twitter @TriphonyHall Facebook facebook.com/SumidaTriphonyHall Instagram triphonyhall

S¥5,000 A¥4,000 ※すみだ区割・すみだ学割あり

■ お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です。
※すみだ区割・すみだ学割はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い。

「歌う革命」合唱大団ラトヴィアの至宝が贈る《愛の歌》

声だけが辿りつく最響のハーモニー！





2017年5月22日公演より ©三浦典一

ラトヴィアの「いま」を映す音楽を、最高峰の演奏で

あの鮮烈な合唱がトリフォニーに帰ってくる。

2年前の初来日。研ぎ澄まされたハーモニーと高度な声楽技術で作った端正な器に、ときに音楽の魂そのものを熱く歌い上げるような濃厚な美酒を湛えた合唱でファンを揺さぶっていったラトヴィア放送合唱団。

「歌の祭典」や「歌う革命」が有名なように、声を合わせて歌うことが国民生活に密接にリンクして息づいている合唱の国ラトヴィアだが、プロフェッショナルな合唱団の存在が、アマチュアの活動とは一線を画した高いレベルにあるのは日本と同じ。現在ラトヴィアではおもに4つのプロ合唱団が活動している。国立歌劇場合唱団(1918年創設)、ラトヴィア放送合唱団(1940年)、国立合唱団「ラトヴィア」(1942年)、リガ室内合唱団アヴェ・ソル(1969年)。なかで一頭地を抜く実績と実力を持つのがラトヴィア放送合唱団だ。

その彼らが、今度は自国ラトヴィアの合唱曲を引っさげてやってくる。前回のラフマニノフ、グラス、ベルツというプログラムもクールだったけれど、正直、本当に聴きたかったのはやっぱりこっちだ。しかも現代作品。民謡編曲などの耳馴染みのいい小品でお茶を濁すのではない本気の姿勢がうれしい。自国の同時代音楽の発掘と紹介はヨーロッパの放送管弦楽団や放送合唱団のコアな使命だから、これが彼らの「本丸」なのだ。まさに、待ってました! 合唱王国の「いま」を映す音楽を、その最高峰の演奏で聴ける。

今回歌われるのは、2つの世代の4人のラトヴィアの作曲家。ペーテリス・ヴァスクス(1946年〜)は、日本の作曲家で言えば新実徳英とはほぼ同世代のラトヴィア作曲界の重鎮。彼の〈母なる太陽〉によって初めて、ラトヴィアの現代合唱曲が海外で評価されるようになったと言われるラトヴィア合唱界のレジェンド。一方、すでに日本の中高生にも歌われて人気沸騰中のエリクス・エセンヴァルズは1977年生まれだから藤倉大と同年。ラトヴィア放送合唱団のCDで初めて知ったユリス・カールソンス(1948年〜)やサンタ・ラティエンス(1977年〜)を実演で聴けるのも楽しみ。

そしてもうひとつの聴きどころが、ブラームス〈愛の歌〉(新・愛の歌)の伴奏の連弾に、津田裕也と北村朋幹という二人のトップ・ピアニストを起用した豪華布陣。こういう考え方は合唱の世界には案外なくて、日本の興行主のファインプレーと言っていると思う。二人の4本の手の芳醇な響きの中で、ワルツがウィンナ・ワルツとしてスマートに洗練されてしまう前の、愛すべきレントラーのぬくもりに浸りたい。

宮本 明(音楽ライター)



沈黙の果実

～現代ラトヴィアの合唱作品集

シグヴァルズ・クラヴァ指揮ラトヴィア放送合唱団 ほか

■録音:2014年 ■SKANI039 / SKANI(東京エムプラス)

S¥5,000 A¥4,000 ※すみだ区割・すみだ学割あり

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です。

※すみだ区割・すみだ学割はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱。

チケットぴあ(Pコード:144-754) 0570-02-9999 t.pia.jp

イープラス eplus.jp

トリフォニーホール託児サービスのご案内

【お申込み・お問合せ】0120-500-315 [平日10:00~17:00]

幼小学館集英社プロダクション総合保育サービスのHAS(ハズ)

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

主催・企画:すみだトリフォニーホール 招聘制作:ヒラサ・オフィス

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

文芸春秋



すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分